

筑前町通学合宿のあゆみ

～「地域の子どもを地域で育てる」を目指して～

筑前町公民館 久野泰伸、平嶋美穂

1. 筑前町の概要

- 平成 17 年 3 月 22 日に旧三輪町と旧夜須町の合併により誕生した。
- 中学校 2 校（三輪中・夜須中）、小学校 4 校（三輪小・中牟田小・東小田小・三並小）
- 野外活動や自然体験の場として国立夜須高原青少年自然の家（以下夜須高原）がある。

2. 筑前町通学合宿のあゆみ

<旧夜須町>

| 開催年度 | 主催 | 場所 | 対象 | 宿泊数 |
|-------|------|------|---------|---------|
| 7 年度～ | 夜須高原 | 夜須高原 | 小学 6 年生 | 8 泊 9 日 |

<旧三輪町>

| 開催年度 | 主催 | 場所 | 対象 | 宿泊数 |
|--------|--------|-------|-----------|---------|
| 10 年度～ | 三輪町公民館 | めくばー等 | 小学 5・6 年生 | 5 泊 6 日 |

----- 三輪町・夜須町の合併により、筑前町となる。 -----

<筑前町>

| 開催年度 | 主催 | 場所 | 対象 | 宿泊数 |
|----------|------------------------------|-----------------|-------------------|------------------------------|
| 17・18 年度 | 夜須高原 筑前町公民館 | 夜須高原 | 小学 6 年生 | 6 泊 7 日 |
| 19～21 年度 | 筑前町公民館 | めくばー等 | 三輪小学校 5・6 年生 | 3 泊 4 日 |
| | | コスモスプラザ等 | 夜須中学校区 6 年生 | 3 泊 4 日 |
| 22～25 年度 | 筑前町公民館 | 各小学校区の 自治公民館 | 各小学校 5・6 年生 | 6 泊 7 日 (事前研修 1 泊 2 日) |
| 26 年度 | 3 区合同通学合 宿実行委員会 筑前町公民館 | 開催区の自治公民館 | 開催区の 小学 4～6 年生 | 3 泊 4 日 |

※21 年度は三輪小学校も夜須中学校区も 5 泊 6 日で行った。

※23 年度以降は小学 4 年生も対象とした。

3. 大塚区・弥永区・依井区 3 区合同通学合宿について（三輪小学校区）

《目的》

共同宿泊生活や体験活動を通して、仲間との友情を深めていくとともに、責任感を身に付け基本的な生活習慣を学ぶ。

《日時》

平成 26 年 11 月 3 日（月・祝）～11 月 6 日（木）3 泊 4 日

《場所》

依井コミュニティーセンター（依井区公民館）

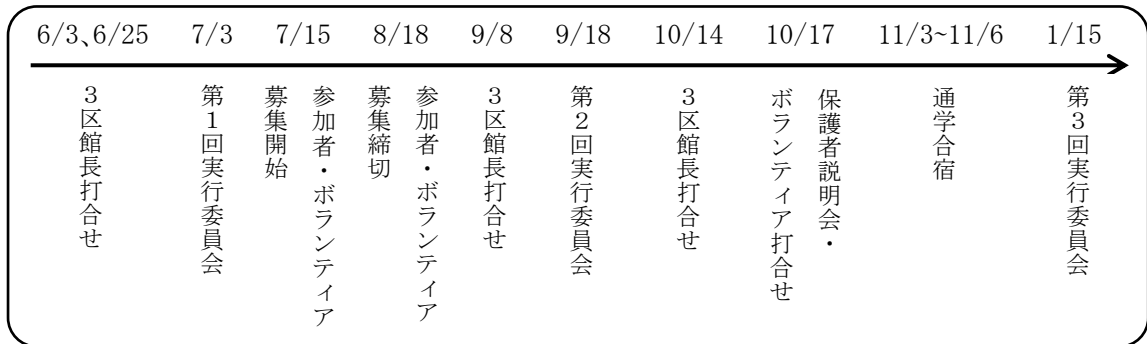
《実施主体》

大塚区・弥永区・依井区通学合宿実行委員会（3 区の自治公民館長を中心に組織）

《事業予算》

- ・参加費 60,000 円（4,000 円×15 名）
- ・永野青少年育成基金財団からの補助金 45,000 円（3,000 円×15 名）

《実施までの流れ》



《見守りともらい湯について》

【見守り】

- ・実行委員や地域協力者、町職員（計 20 名）の常時 3 名以上で見守りを行った。
- ・下校後から翌日の登校までの見守り担当日を 3 区で分担した。

【もらい湯】

- ・全行程 3 区延べ 18 軒の家庭に、もらい湯及び公民館までの送迎にご協力いただいた。
- ・各区の家庭（協力者）にもらい湯を行った。

（例）依井区の子どもは依井区の家へもらい湯を行った。



| | | 見守り | | |
|-------|---------|-----|-------|------|
| | | 町職員 | 地域協力者 | もらい湯 |
| 17:00 | 夕食・掃除など | 3人 | | |
| 19:00 | 入浴 | 3人 | 3人 | 7軒 |
| 20:15 | 学習 | 2人 | | |
| 21:00 | 就寝準備 | 2人 | | |
| 21:30 | 消灯 | 1人 | 2人 | |
| 6:00 | 起床 | | | |
| 6:15 | 朝食 | 2人 | 2人 | |
| 7:40 | 学校 | | | |

1 日あたりの見守りスタッフの人数

《合宿を終えての感想》

【子ども】

「今日までみんなとしっかり生活できまし、もらい湯の時に挨拶やお礼ができた。これまでやってきたことを実際に活かせられたらいい。」

「四日間のできるようになったことが増えてよかった。」

【保護者】

「自分のことは進んでできるようになりました。」

「地域の方の家にもらい湯に行き、名前を覚えたようで、道であったりするとうれしいようでした。」

【もらい湯提供者】

「普段働いていると地域の子どもたちと触れ合う機会がほとんどないので、今回はとてもいい機会になりました。先日も、通学合宿に参加した子どもたちと道であって、気軽に話すことができました。」

【実行委員会】

「初めは緊張していた子どもたちも、活動をとおして笑顔が増え、うれしく思います。この合宿が、地域と子どもたちの繋がりをより深める場になればと願います。」

※平成 27 年 1 月 15 日（木）に行った第 3 回実行委員会で、成果と課題について振り返りました。

《成果》

- ・自分から進んで身の回りのことや家のお手伝いをする子が増えた。
- ・寝食を共にし、子どもたちの仲が深まり、新たな友達ができた。
- ・見守りやもらい湯をとおして、子どもたちと地域との新たな交流ができた。
- ・地域の子どもたちを地域で育てる場となった。
- ・通学合宿について、地域の皆さんが知る機会となった。

《課題》**【実行委員会】**

- ・次年度開催に向けて、地元の意見を考慮した合宿の内容（開催時期、会場、参加者や見守り、プログラム等）を検討する。

【筑前町公民館】

- ・開催区の負担が過大にならないよう、引き続きサポートをし、連携を行う。
- ・今回の通学合宿をもとに、通学合宿の取組みや良さを周知し、他の地区でも開催していただけるよう推進を図る。

**【問合せ先】**

〒838-0802 福岡県朝倉郡筑前町久光 951-1
筑前町公民館 Tel : 0946-24-8762